

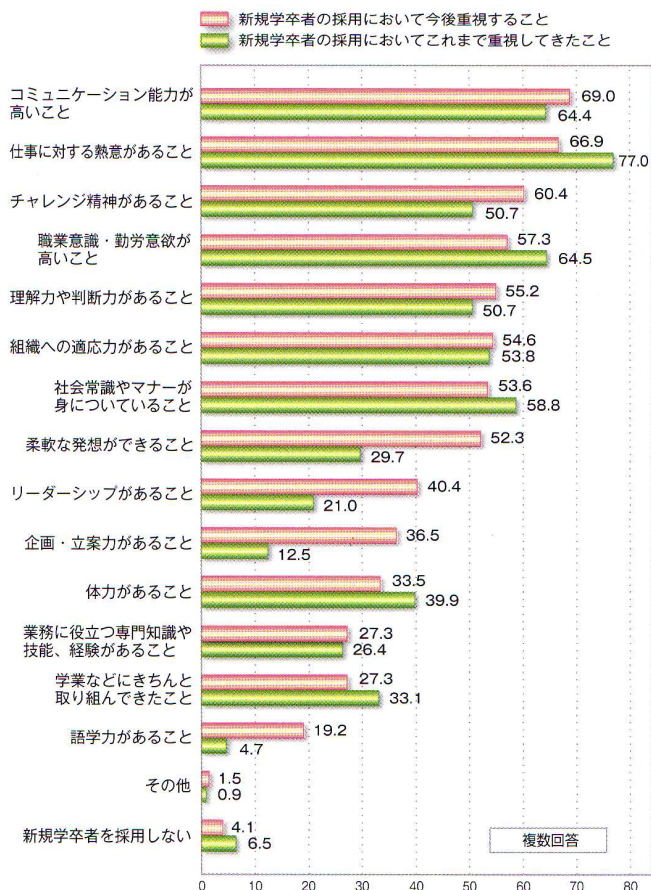
進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2012. 4. 12

3, 4年生用 No.3

企業が重視することは？



左図は、企業が新規学卒者を採用する際に重視することは何かを調査した結果です。

まずトップにあげられるのは**人と話がきちんと出来るかどうか**ということです。仕事をしていく上で人との意思疎通がきちんと図れなくては駄目です。次に問われるのが**やる気があるか否か**ということです。

極めて厳しい社会状況の中で、希望すれば誰でもが採用してもらえる時代ではありません。他と比較して何か優れたところがないと簡単に職にありつけないでしょう。

客観的に見てあなたが会社の経営者ならば、あなた自身を採用したいと思いますか？。あるいは**自分自身の良さを積極的に会社にアピールできる自信はありますか？**。

9月の本番までには是非企業があなたを採用したいといえるように、自分の売りを磨いておきましょう。

大学・短大・専門学校はどこにする？

進学したいと考えている人は、まず上記3者のどこにするかが問題です。それぞれの特徴をまず把握して検討しましょう。



4年制大学：学術的・理論的な学問を学ぶとともに、幅広い教養を身につけるための教育を行う教育機関です。ただし学費がかかります。4年間授業料と生活費を含めれば自宅外であれば安くても800万円以上かかります。

短期大学：幅広い教養を身につけるとともに、職業や实际生活に役立つ能力を育成する場所です。短期間のうちに、教養科目と専門科目や実学的な科目を学ぶため、学生生活が忙しくなりがちです。将来の職業を明確に絞り込んでおらず、専門学校にしようか迷っている人に向くでしょう。

専門学校：職業と密接に関連した教育を行い、即戦力を育成します。卒業後は学んだことを生かした職業選択が行われます。どこの学校を出たかというより何の資格を取ったかが重要。出欠席が厳しく、無断で連続休むと除籍される可能性もあります。